茶樹の染色体に就いて

（昭和七年十一月五日受理）

大野日出毎

茶樹（Thea sinensis）の染色体に就いては、既にCohen（1926）に於て、そのハプロイド（haploid）数が一五である事が知られて居るが、著者にも見て宮崎高等農林学校在学中、茶樹の細胞分裂を調べた際に、既に同様の結果を得たから、兹に簡単にそれを報告したいと思ふ。

材料は茶樹（Thea sinensis）の花粉母細胞及び葉の營養細胞であつて、グラフ（玻片）を以て固定し、ザイドン（Heidenhain）氏液を以て固定し、ハプロイド（haploid）数は明かに一五である。又染色体の形成は一様でなくや、大なるものと小なるものを混じて居る。

次に染色体のデイプロイド（diploid）数を決定せんと為め、茶の種子を発芽させて其の根端細胞を調べた處、種子の大野（Tetramis）の細胞を調べた處、第二図に示す様に營養細胞分裂のマタフォーズ（metaphase）に於て、三〇〇の染色体のハプロイド（haploid）数は一五で、デイプロイド（diploid）
第一図 (Fig. 1)
花粉母細胞 約三千倍 第一段階 (1st metaphase) 染色体のハプロイド (haploid) 数は一五である。

第二図 (Fig. 2)
葉柄細胞 約三千倍 メタファーズ (metaphase) 染色体のディプロイド (diploid) 数は三〇である。

尚は今回の研究に依れば、花粉の形成される途中に於て、何等著しい異常現象を見出す事が出来なかった。即ち茶樹の花粉母細胞の減数分裂は一般に規則正しく行われるものと言様である。
The diploid number of the chromosomes is 80.

Fig. 2. Tepal cell, metaphase.

The haploid number of the chromosomes is 16.

Fig. 1. Pollen mother cell, first metaphase.

Explanation of Figures:

According to this investigation the diploid number of the chromosomes of this plant is thirty.

(Resumé)

H. Ōno

Chromosome Number of Thea Sinensis